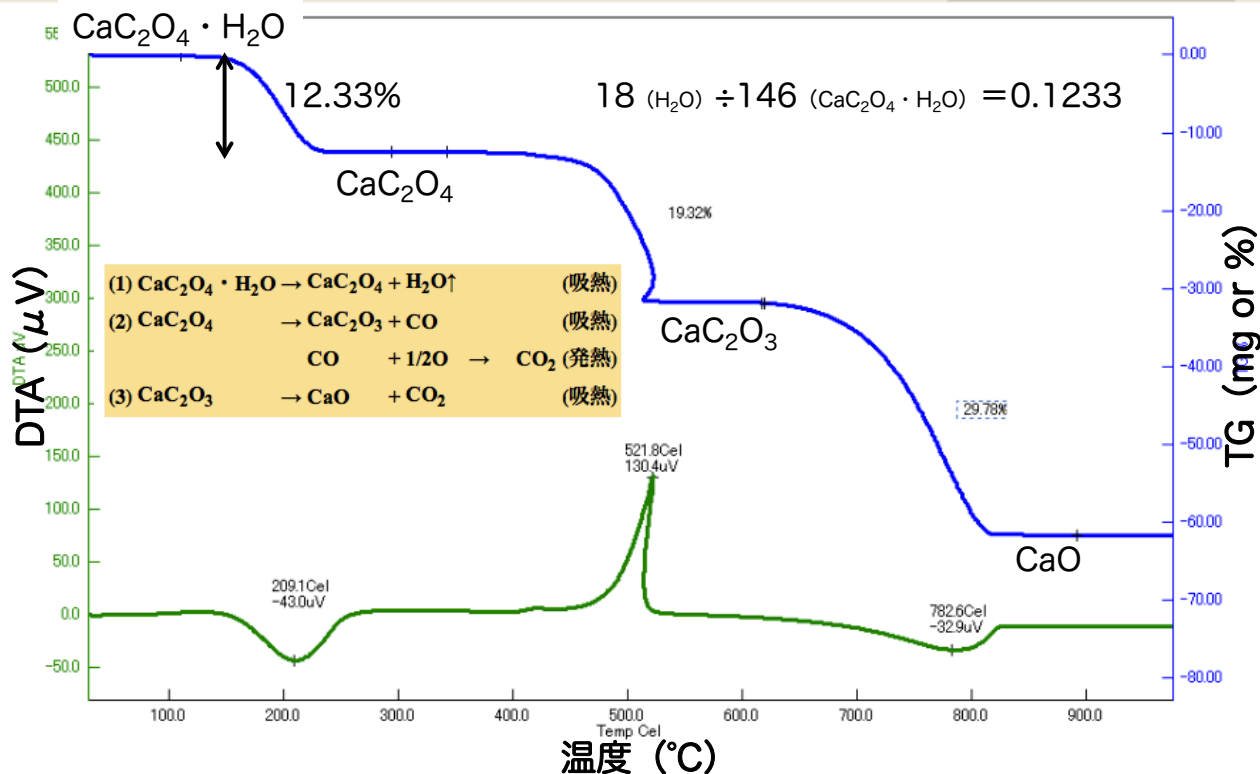


1. TG/DTA本体とパソコン、ガスユニットの電源をONにして、接続を行い、ガス通気を行って下さい。  
※接続を行えていない場合、ガスは通気されません。窒素と空気の選択を確実に行って下さい。
2. 空セルを天秤にのせ（左側：基準物質、右側：試料）、重量のゼロリセットを行う。
3. サンプルを調整し、再度天秤にのせ、測定条件をセットし、測定を開始する。
4. 測定終了後、TG/DTA本体とパソコン、ガスユニットの電源をOFFし、ガスポンベの元栓を締め、使用記録を記入して終了する。

※セルの取り扱いは、天秤を傷つけないよう、尖っていないピンセットを使用すること。

※取り扱いの詳細は手順書を参照すること。不明な点はすぐに担当まで連絡すること。



データの解析は、パソコンで行います。

※縦軸の値は、重量のみだけでなく、重量の変化割合 (%) に変換することができます。

※TGのグラフがふくらんでいる場合は、サンプルの量を減らしてください。

※分解能を高める、「自動ステップ温度制御」を測定モードに使用した際は、DTAのグラフを得ることはできません。通常は「通常温度制御」を使用します。